

連合長野 [7月]



2020.7.28
No.427

発行/日本労働組合総連合会
長野県連合会
発行人/小松 豊



〒380-8545 長野市県町532-3 労働会館3F TEL 026-234-1626 FAX 234-1349
E-mail info@nagano.jtuc-rengo.jp http://www.rengo-nagano.jp/
フェイスブック https://www.facebook.com/rengonagano/

■ 第91回長野県中央メーデー開催 ■

5月1日(金)、長野市の県労働会館5階大会議室において、100回目の節目となる記念すべき第91回長野県中央メーデーが開催された。今年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、従来の長野市城山公園ふれあい広場での集会やデモ行進を取りやめ、自宅や職場で個人がメーデーの意義・意味を考えあう合うことができるよう、リーフレットやニュースを送付し集会内容を連合長野のホームページやフェイスブックにより配信する形で開催。感染防止対策として、出席者は、根橋美津人実行委員長(連合長野会長)と来賓を代表し阿部長野県知事に限定し、開催時間を半以下の40分余りに短縮した中でメッセージの発信及びメーデー宣言を確認した。



冒頭、主催者代表挨拶として根橋実行委員長は、メーデー100年目を迎えた歴史を振り返りつつ、「働く仲間の想いを集結し、社会にアピールしていくこと、その影響力を行使していくことが労働運動の根幹である。これまでと違う参加を通じて、各組織・地域・家庭でメーデーの意義や働くことについて考える機会にしていきたい」と改めて連帯を訴えた。コロナ禍の現状については、連合長野に寄せられる雇用不安の声や職場の実態から、「労使協議に力を入れるとともに、雇用を守りセーフティネットの構築を行政に強く求めていくなど、働く者・生活者本位の政策実現に向け取り組んでいく。一人ひとりが声をあげることが重要であり、一つでも多くの希望の光をすべての働く仲間届けよう」と決意を新たにした。

続いて、阿部知事からは、新型コロナ対応により

最前線で働く方々、医療関係者と社会インフラを支えるすべての働く仲間への感謝の意が述べられ、「長野県としても、現状をしっかりと分析し、県民が安心してできるようしっかりと感染防止に取り組み、経済・雇用・生活支援対策を打ち出していく。県民一丸となって連帯・協力し、オール信州でこの難局を乗り切ろう」とメッセージをいただいた。



挨拶する根橋実行委員長



ご挨拶をいただく阿部知事

最後に岩崎事務局次長からメーデー宣言が読み上げられ、新型コロナウイルスの影響を受けた異例のメーデーは幕を閉じた。

● メーデークイズ&抽選会 ● たくさんのご応募に感謝!

例年メーデー会場にて実施していた抽選会の形式を変え、事前に配布したプログラムにメーデークイズを出題し、回答をご応募いただき、正解者の中から抽選する形式にて行った。

クイズ正解者への賞品は、台風19号災害の復興支援の取り組みとして「被災地応援ギフトセット」を特等・1等・2等・3等・4等の合計110本用意した。

抽選会は、6月12日(金)に労働会館で行い、

く力合わせよう! 心つなげよう!
みんなの暮らしの底上げ実現のために

実行委員会を代表して根橋実行委員長が4等・1等・特等の抽選を行い、3等・2等は賞品をご提供いただいた「木の花屋」宮城専務と「長野市市民協働サポートセン

ター」阿部センター長にご協力いただき、現地で行った。抽選に加え、お二人からは、被災した当時のご苦労や復旧・復興に向けた取り組みや想いをお話いただいた。



3等の賞品をご提供いただいた「木の花屋」宮城専務



2等の賞品をご提供いただいた「長野市市民協働センター」阿部センター長



4等・特等は根橋実行委員長が抽選

クイズの答えと抽選会の様子は、
連合長野HP・Facebookにて配信しました

●ひとかんの缶詰プロジェクト●多くのご協力ありがとうございました 6月9日にフードバンク信州へ寄贈

例年メーデー会場にて実施していた「ひとかんの缶詰プロジェクト」は、約1か月の集約期間を設けて取り組み、多くの単組・組合員の皆さんよりご協力をいただきました。缶詰のほかに、米やレトルト食品なども寄せていただき、6月9日(火)、フードバンク信州への寄贈を行った。当日の懇談では、フードバンク信州美谷島事務局長から、新型コロナウイルスの影響により、「従来のようなフードドライブの取り組みができず、必要な家庭に食糧が行き届かないため、今後も継続的な支援をいただきたい」と要

望をいただいた。

これを受け、連合長野は、7月1日より家庭・職場でできる新型コロナウイルス対策支援として、「助け合い・支え合い フードドライブ」を開始した。新型コロナウイルスの影響により、収入が減少したり職を失ってしまうなど、生活に困窮する方が増加している。助け合いの輪を上げ、食料を必要としている方を継続的に支援していくため、多くの皆さんからのご協力をお願いしたい。



フードバンク信州美谷島事務局長(左)
連合長野根橋会長(右)



「住宅リフォーム」も住宅生協にお任せください!

家族みんなが快適に過ごせる住まいへ
あなたの住まいづくりを徹底応援!

長野県住宅生協リフォームのメリット!

- ①非営利団体の生協組織ですので、適正な価格で工事を実施!
- ②出資いただいた組合員様への事業提供なのでアフターケアは責任をもって実施!
- ③長年にわたって提携している施工業者および提携施工会社が安心して良質な工事を実施!
- ④リフォームアドバイザーおよび建築士がリフォーム相談(無料)や住宅診断を実施!

長野県労働者住宅生活協同組合

本 部 長野県知事(10)2490号

☎026-234-0283

〒380-0838 長野市栗町523 ろうきんビル7F jyusei@avis.ne.jp

松本事務所
〒390-0841松本市清1丁目2-1
TEL.0263-88-5061

ホームページもご覧ください
[長野県住宅生協]

http://www.jyusei.jp/

まずはお気軽にご相談下さい

省エネ・エコ

外壁・屋根

バリアフリー

耐震・診断

快速水廻り

エクステリア

長野から
アフリカ・
マリ共和国へ

「貧困と格差」のない社会を願って、
2020国際協力田の取り組み始まる！
- 国民運動・環境委員会 / 松本広域地域協議会 -

5月16日(土)、安曇野市において、国民運動・環境委員会(和田 喜雅委員長 電力総連・連合長野副会長)と松本広域地域協議会(佐藤 幸司議長)による「国際協力田の田植え」を行った。この活動は、飢餓で苦しむ西アフリカのマリ共和国へ米を届けるため、JAグループなどが中心となり活動している取り組みで、その趣旨に賛同し、連合長野では、2010年より取り組みを始め、今年も、安曇野と長野の2か所で実施した。

毎年、多くの組合員の皆様とご家族・お子さん達に参加していただいていたが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事務局により田植えを行った。今にも雨が降り出しそうな天気であったが、なんとか持ちこたえ、最



後まで行うことができた。

例年、9月～10月頃に収穫し、県内各地で収穫した米約1トンとあわせ、翌年1月頃マリ共和国に向けて発送する。秋の稲刈りには、新型コロナも収束し、大勢の皆さんと一緒に収穫できることを願いつつ、田植えから収穫までの約半年間を通じて、安心して暮らすことができる平和な社会を考え、多くの組合員に「貧困と格差」をなくす取り組みをひろげていきたい。



長野協力田は、6月20日(土)、長野地協により田植えを実施した



マイカー共済 3つのステップ

自動車総合共済 3つのステップ
であなたにピッタリの補償が見つかる!

① 基本補償 必ずある

〈人身傷害補償〉
最高 5,000万円

〈対人賠償・対物賠償〉
無制限

② お車の補償 必ずある

〈車両損害補償〉
一般補償
(自己負担額 10万円)

③ 割引制度と特約を組み合わせましょう

安心が広がる特約と共済掛金をおトクにする割引もご用意しています。

標準割引(特約と割引) 最大22等級 64%割引

安全運転で無事故を続けた期間が長いほどおトクになります。

特約や割引制度を組み合わせると掛金をおトクに!

- 運転者年齢条件
- 子供特約
- 運転者本人・配偶者限定特約
- 新車割引
- 衝突被害軽減ブレーキ(AEB)割引
- ハイブリッド車割引
- 複数契約割引
- セカンドカー割引
- 福祉車両割引
- 人身傷害の被共済自動車経費への補償特約

安心の特約はさまざまな場面であなたを力強くサポート!

- 弁護士費用等補償特約
- 自動車賠償責任補償特約
- 交通事故危険補償特約
- マイバイク特約

<補償の重複についてのご注意>
 次の補償または特約もご契約される場合、被共済自動車以外に自動車や二輪自動車(原付自転車を含みます。以下この文章において同様とします。)も所有され、その自動車や二輪自動車に、同種の補償が契約されているときは、主たる被共済者またはそのご家族の補償が重複することがあります。
 ・人身傷害補償 ・弁護士費用等補償特約 ・自動車賠償責任補償特約 ・交通事故危険補償特約 ・マイバイク特約
 ※上記の補償や特約を1契約のみにご契約される場合、その契約が解約されたときやご家族の状況等が変わったときは、「補償されない」ことがありますので、ご注意ください。
 ※ご契約にあたっては、補償内容を充分にご確認いただくとともに、詳しくは当会までお問い合わせください。

自賠責共済とあわせてのご加入をおすすめします。

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。

県内で働くすべての労働者のクラシノソコアゲに向けて 長野県最低賃金の引き上げをめざす！ －長野労働局へ2020最低賃金に関する要請を提出－

連合長野と長野県最低賃金対策委員会(山口正巳委員長・電機連合長野地協事務局長)は7月16日(木)、長野県最低賃金改正の本格審議の前に、長野労働局に対し要請行動を実施した。連合長野からは根橋会長、武田副会長、山口最低賃金対策委員長をはじめ7名、長野労働局からは中原労働局長、労働基準部長をはじめ7名が出席した。



冒頭、根橋会長からは「最低賃金制度の大きな役割は、賃金のセーフティネットとして、労働者の生活の安定を守ることであり、現行水準では不十分である。中小企業支援策の拡充とあわせ、新型コロナウイルスの影響により、しわ寄せを受けている労働者を救済するとともに、地域経済を回していくためにも、賃金の底上げが必要である」とあいさつした。

労働局への要請内容は、①地域別最低賃金について、②特定(産業別)最低賃金について、③最低賃金引き上げに当たっての中小企業支援策の周知等について、④最低賃金の周知と監督行政の強化についての4点に絞り要請した。中原労働局長からは、「最低賃金は極めて重要なセーフティネットとして考えている。審議においては、様々な情勢を踏まえ労使の議論が円滑に進むように気を配っていく。労働行政として、最低賃

金の違反事業所の積極的な摘発や罰則適用の強化など、最低賃金制度の実効性を高めていくとともに、中小企業・小規模事業者支援策の周知を図っていきたい」とあいさつがあった。

地域別最低賃金の改正に向けては、中央最低賃金審議会での目安審議を踏まえ、7月下旬から8月上旬にかけて金額審議が開始される。また、特定(産業別)最低賃金の改正は、その必要性に関する審議を経た後、9月中旬より始まる。

連合長野は、労働者の生活を支える重要なセーフティネットとしての最低賃金制度の重要度がより一層高まっている認識のもと、さらなる最低賃金引き上げに向けて、県内で働く者すべての暮らしの底上げ・底支え・格差是正に全力で取り組んでいく。



長野ろうきん
生活応援プロジェクト
わたしたちに
～できること～
期間:2020.6/1(水)→8/31(日)

最高や入出金を
いつでも・どこでもスマホでチェック!
ろうきんアプリ

App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう

QUOカードPay 100円分
がもらえる!

期間中に「ろうきんアプリ」をインストールされた方
※既にご契約いただいている方も対象

